

広報

とめ

地域活性化の期待を乗せ 登米市の新たな玄関口

「三陸縦貫自動車道 登米IC開通記念式典（3/22）」



APRIL 2009

4

No.97

主な内容

- ⊕ 平成21年度施政方針
- ⊕ 市議会議員一般選挙および市長選挙
- ⊕ 三陸自動車道登米インターチェンジ開通！
- ⊕ 子育て応援特別手当が交付されます
- ⊕ 9町トピックス
- ⊕ 市民の広場
- ⊕ 市からのお知らせ・暮らしの情報

市民の目線で事業を進め 魅力あふれるまち登米市を

- 医療体制の整備
- 産業の振興
- 協働のまちづくり



平成21年度のまちづくりの方向を決める、市議会の2月定例会が2月5日に開会され、本会議冒頭において布施市長は、行財政改革をはじめ、さまざまな取り組みの成果や「医療体制の整備」、「産業の振興」、「協働のまちづくり」などを柱とした、平成21年度の施政方針を述べました。

合併後、新市としての新たな魅力と可能性を最大限生かし、合併してよかったといわれるような登米市づくりに取り組む中、今月号では施政方針の概要についてお知らせします。

効率的・効果的な 市政運営で 活力あるまちづくり

わ たしは、多くの市民皆さんのご支援に支えられ、平成17年4月、市長に就任させていただきました。合併の契機となりました消防防災センター、火葬場、汚泥再生共同処理センター、養護老人ホーム「きたかみ園」の広域4事業については、市民皆さんのご理解とご協力により21年度ですべて整備される見通しであることや、教育施設をはじめとする公共施設の耐震化も進んでおり、「登米市

としての基盤づくりについては、ある程度形づくられてきていると認識しています。

また、3月22日の三陸縦貫自動車道登米インターチェンジの開通により、他圏域と高速道路で直接結ばれることは、市内産農産物の流通や企業誘致の促進など、今後、地域経済にとってさまざまな分野への発展的効果が期待されているところでもあります。

しかしながら、市のまちづくりの課題は多く、特に「保健」、「医療」、「福祉」、「介護」を総合的に組み合わせた地域医療体制の整備や、昨今の低迷した経済状況によって、産



広域4事業の一つ「新火葬場」(登米市斎場)

業の振興や就労機会の拡大などに早急に取り組むことが必要です。

これらの課題について、今まで実施してきた各種の施策を検証しながら、市民の目線に立つて事業を厳選し、より効率的で効果的な行政運営に努め、市総合計画の実現を目指して各種の施策を進めていきます。

また、それに加えて度重なる診療報酬のマイナス改定の影響などによる医療収支の悪化により、多額の累積欠損金と不良債務を抱え、健全な病院経営を続けることが困難な状況となっております。

ます。

21年度の予算については、市長・市議会議員の改選年度であるため、前年度から継続している事業や、補助事業などの事業実施が既に決定されている事業、早急に取り組みを要する地域経済対策・雇用対策などによる事業について計上しています。

医療体制の整備

本 市の医療体制は、開業医が少くないという地域

特性から、これまで5つの公

立病院がその中心を担ってきました。しかし、登米医療圏の現在の医師数は94人で、人口10万人当たりの数値では106・5人となり、全国平均217・5人、宮城県平均208・7人と比較するとその

ほぼ半分程度で、極端に少ない状況にあります。近年は、全国的な医師の不足、特に勤務医の不足と偏在により、医師の確保が一層困難な状況になってきています。

また、それに加えて度重なる診療報酬のマイナス改定の影響などによる医療収支の悪化により、多額の累積欠損金と不良債務を抱え、健全な病院経営を続けることが困難な状況となっております。

このような状況の下、昨年は「登米市地域医療福祉体制検討委員会」からの報告を基に、「安心・安全の医療提供」、「医師の労働環境の改善」、「安定した経営基盤の確立」を旨とした病院事業再編・改革の基本方針を定め、昨年4月からはその方針に従い、経営責任の明確化を図るべく病院事業を地方公営企業法の全部適用としています。

また、国からは、地方公共団体の財政状況の悪化を受け、経営が悪化している自治体病

院の抜本的な改革を実施するため、一昨年12月に「公立病院改革ガイドライン」が示され、全国の自治体病院は、20年度中に「公立病院改革プラン」を策定することが義務付けられました。

本市では、現行の4病院3診療所体制を、23年度に2病院5診療所体制に再編することを改革の柱に、市立病院の果たすべき役割や一般会計負担の見直し、経営の効率化への取り組みなどを盛り込んだプランをまとめ、昨年12月に国に提出しました。

この改革プランでは、終了年度である23年度までには、病院再編と経営の効率化を図ることで経常収支の黒字化を達成することを最大の目標としています。

さらに、19年度末で16億円余りとなっている不良債務についても、病院特例債の活用と合わせて、その償還の終了する27年度までにはすべて解消することとしており、今後の病院経営は、この病院改革プランに沿って進めていくこととなります。

病院の再編・改革を行っていく上で、病院と診療所などとの役割を明確にすることが必要です。軽症などの初期患者の治療は市立診療所や開業医の先生を主体とし、市立病院と開業医との連携が円滑に行える関係の構築をより一層進めるため、左沼病院地域連携室の機能を強化していきます。



多くの人を訪れた、市立病院の再編・改革についての市民説明会

在宅医療については、患者さんやご家族が安心して在宅療養



市民皆さんが安心して暮らせる医療体制を整備します

療との連携が円滑に行えるよう、関係者の在宅医療への知識と技術の向上に向けた研修を行うとともに、早い段階からの介護予防事業や検診の受診率向上への取り組みを強化し「病気になるい・させない」運動を展開していきます。

国民健康保険や後期高齢者医療制度については、保険料の軽減策などが行われていることから、制度の周知を進めるとともに、関係機関との連携を図り、被保険者が安心して医療を受けることができるように努めていきます。

介護では、地域コミュニティやボランティア組織、民生委員さんなどによる見守りや安否確認など、制度のほごとなる部分を補完する機能を担ってもらえるよう、地域の人の共助に対する理解と協力への働き掛けを積極的に行っていきます。

昨年からの金融・経済危機の影響により、市内においても雇止めや解雇が相次いでいます。雇用の確保と企業経営の安定のため、交付金事業などを活用した新たな支援事業に取り組んでいます。

市内企業に対しては訪問を実施し、既存企業の支援や受注拡大のための最新情報の提供、および人材確保などの支援を行うとともに、市内企業が製造した製品などの購入について、行政での使用はもとより広く市民・事業所などへ周知するなど、市内製造品の地産地消に努めていきます。

そのほかの事業についても

できるよう、医師や看護師、ケアマネージャー、保健師などの専門職や地域住民が連携し合い、地域が一体となって支援を行っていくための『登米市地域包括医療・ケア体制』の構築に取り組んでいきます。

施設整備については、今年4月に東和高齢者福祉施設内の短期入所施設20床を特別養護老人ホームへ転換する予定としています。100床規模の介護老人保健施設の整備については、民設民営とし、早急に建設予定地を選定して事業者募集を行っていきます。

療制度については、保険料の軽減策などが行われていることから、制度の周知を進めるとともに、関係機関との連携を図り、被保険者が安心して医療を受けることができるように努めていきます。

介護では、地域コミュニティやボランティア組織、民生委員さんなどによる見守りや安否確認など、制度のほごとなる部分を補完する機能を担ってもらえるよう、地域の人の共助に対する理解と協力への働き掛けを積極的に行っていきます。

ける体制整備を進めることとされています。

雇用対策、企業支援については活力あるまちづくりには市民の安定した定住化、とりわけ若者の定住化が重要であると考えており、雇用の確保は最も重要な課題と認識しています。



登米市の各種産業が一堂に集う「産業フェスティバル」

産業の振興

昨 年発生しました世界的な金融・経済危機は、

わが国の実体経済にも深刻な影響を与えています。このよ

うな中で、本市では「原油価格高騰対策」「緊急経済・雇用対策」をいち早く打ち出し、農業・中小企業などの経営安定と雇用の確保に努めているところ。

中小企業振興資金については、原油などの価格高騰や金融・経済危機の影響により需要が多くなっており、事業者に対して円滑な資金供給がで

影響により、市内においても雇止めや解雇が相次いでいます。雇用の確保と企業経営の安定のため、交付金事業などを活用した新たな支援事業に取り組んでいます。

市内企業に対しては訪問を実施し、既存企業の支援や受注拡大のための最新情報の提供、および人材確保などの支援を行うとともに、市内企業が製造した製品などの購入について、行政での使用はもとより広く市民・事業所などへ周知するなど、市内製造品の地産地消に努めていきます。

そのほかの事業についても

21年度に引き続き、雇用の確保と新たな事業の創設、企業経営の安定に向けた支援策を講じていきます。

また、登米ブランド認証品や地場産品などのPRイベント、販路と消費拡大、さらには米粉などを生かした特産品の商品化に向けた研究開発を、農商工連携の中で一体的に進めるため「物産ステツプアップ事業」を新たに創設し、ビジネスチャンス事業と連携を図りながら、登米ブランド品・地場産品の販売戦略を進め、農業経営の改革を支援していきます。



自然豊かな森林を作ります「市民参加の新たな森林づくり」

さらに、こうした市の取り組みの状況を電子情報媒体を活用して広く紹介し、市内物産品などのPRと販路拡大を進めていきます。

農業生産にとつて最も基礎的な資源である農地は、国民に対する食料の安定供給に重要な基盤であることから、最大限の有効利用を図るため、耕作放棄地解消対策事業に取り組んでいきます。米の生産調整については、水田を有効活用し、食料供給力の向上を見据えた水田農業のあるべき姿の実現に向け、円滑な需給調整を進めていきます。

園芸部門では、市青果物価格安定相互補償制度の拡充と施設・機械の導入支援などを行い、農家経営の安定を図るとともに、地産地消をさらに進めるため、市内の福祉施設や病院、学校などへ地域農産物を提供していくシステムづくりに努めていきます。

畜産部門では、引き続き「こめ地区畜産担い手総合整備事業」による草地整備と畜舎などの基盤整備に取り組み、家畜改良と畜産資源の確保に努めていきます。

林業については、現在策定中の「登米市森林整備計画」および「森林施業計画」に基づき、森林と環境が共生する森林づくりに取り組んでいくとともに、登米森林公園を核とした「ふれあいの森」が本年4月、森林セラピー基地としてグランドオープンすることから、森林資源と交流・物流を兼ね合わせた事業推進に取り組んでいきます。

また、市有林の整備については、これまで進めてきた針葉樹中心の森林造成から、針葉樹・広葉樹の混交林化を図り、多面的機能の向上と四季の移り変わりを感じさせる自然豊かな市有林の造成を進めていきます。

協働のまちづくり

市 民の誰もが、市政に参加しやすい環境を整備し、分権時代にふさわしい市の自治の確立を目指して、市の条例を市民皆さんと一緒に作る「登米市まちづくり基本条例（仮称）」の制定に向けた取り組みに着手します。

また、男女が互いに認め合い、共生するまちを目指し、「登米市男女共同参画条例（仮称）」の制定に向けた取り組みも進めていきます。両条例とも、市民とともに考えるプロセスを大切にしました。

条例となるよう、市民参画による検討委員会 の設立にも取り組みます。

地域づくりに は人づくりが重要と考えていますので、引き続き地域のリーダー育成に向けた取り組みを行うとともに、コミュニティ組織やNPOなどへの活動支援・連携を進めるた



市民の目線でまちづくりを進めます「市民会議からの提言」

め、中間支援組織の立ち上げにも力を注いでいきます。

また、地域の皆さんが相互に結びつきを深めながら、地域の課題や問題の解決に向けて今後の行動計画などをまとめ、地域の将来のビジョンを作る、「市民が創る地域のまちづくり計画」の策定支援も引き続き行っていきます。

男女共同参画については、男女共同参画基本計画などに基づき、女性の地域参画を進めて行きます。また、意識啓発事業を行い、仕事と生活の調和の実現に向けた社会づくりを目指していきます。



「進む登米市をトメない一票」

市議会議員一般選挙および市長選挙

投票日 **4月19日(日)** 投票時間 **午前7時～午後7時**

任期満了による市議会議員一般選挙および市長選挙が4月12日に告示され、4月19日に投票が行われます。皆さんの意思を市政に反映させる重要な選挙です。大切な一票を忘れずに投じてください。

投票できる人

今回の選挙では、次の要件をすべて満たす人が投票できます。

○平成元年4月20日以前に生まれた人（満20歳以上）

○平成21年1月11日以前から登米市に住民登録し、引き続き市内に住所を有している人。

※投票日前に市外へ転出した人は、投票できません。

投票所入場券

投票所での本人確認をスムーズに行うため、投票所入場券を配布します。選挙人名簿に登録されている有権者に、4月10日から行政区長を通じて入場券をお届けします。

※入場券を紛失したり、忘れても投票はできます。

投票所

投票所は、別表のとおりです。

選挙投票区の見直しにより、投票所が変更となっている場合があります。入場券をご確認の上、指定された投票所で投票してください。

期日前投票

投票日に仕事や旅行などの用事で投票できない場合は、期日前投票ができます。

【期間】 4月13日(月)～18日(土)

【時間】 午前8時30分～午後8時

【投票場所】 別表のとおり

【持参するもの】 入場券

不在者投票

仕事や学業でほかの市区町村に滞在している人や、指定施設（病院や施設）に入院（入所）している人は、その滞在地や施設で不在者投票ができます。

不在者投票をするには、投票用紙などの請求が必要ですが、請求や投票は、すべて郵便での手続きとなります。

郵便による不在者投票

身体障害者手帳や戦傷病者手帳などの交付を受けている人で、障害の程度が【表1】のいずれかに該当する人は、郵便での不在者投票ができます。

郵便による不在者投票をするためには、「郵便等投票証明書」の交付を受けるなど事前の手続きが必要です。

開票について

【開票日】 4月19日(日)

【開票時間】 午後8時30分～

【開票場所】 迫体育館

開票結果は市ホームページに掲載します。

問い合わせ

市選挙管理委員会事務局
☎0220(22)2198

【表1】

障害などの区分	障害などの程度	
身体障害者手帳	両下肢、体幹、移動機能	1級または2級
	心臓、腎臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸	1級または3級
	免疫	1級～3級
戦傷病者手帳	両下肢、体幹	特別項症～第2項症
	心臓、腎臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸	特別項症～第3項症
介護保険の被保険者証	要介護状態区分	要介護5

市議会議員一般選挙および市長選挙の開票速報が見ることができます

【URL】

■<http://www.city.tome.miyagi.jp/senkyo/>

■<http://www.city.tome.miyagi.jp/i/shigi.htm> (携帯用)

■右のQRコードで携帯電話から読み取りもできます。



【別表】 投票所・期日前投票所

◆**迫町域**

投票区	投票所	対象行政区
迫第1	迫にぎわいセンター	八日町区、下舟丁区、一市区、小金丁区、本田区
迫第2	迫公民館	駅前区、上舟丁区、内町区、西館区、中江区、萩洗区
迫第3	佐沼保育園	大網東区、大網南区、大網西区、新町区、江合区、横丁区
迫第4	佐沼小学校	駒木区、光ヶ丘東区、光ヶ丘西区、錦西区、五日町区
迫第5	佐沼高等学校	錦東区、的場区、八幡区、鉄砲丁区
迫第6	森公民館	東表区、西表区、平柳区、赤沼区
迫第7	北方公民館	上沢区、舟橋区、山の内区、泥内区、仮屋区、三方島区、飯土井区
迫第8	永田構造改善センター	古宿区、天形区、永田区、山の upper
迫第9	新田公民館	坂戸区、新田駅前区、倉崎区、山ノ神区、大形区、小友区、茂栗区、品の浦区、菱の倉区
迫第10	旧新田第二幼稚園	大浦区、板橋区、駒林区、立戸区、上葉の木沢区

◆**登米町域**

投票区	投票所	対象行政区
登米第1	登米公民館	館山区、駅前区、前舟橋区、後舟橋区、新町区、我津郷区、三日町区、荒町区、上館区、鉄山区、蛭沢区、遠見台区、日野渡区、辺室山区、渋江区
登米第2	登米老人福祉センター	前小路区、後小路区、下町区、八丁田区、金沢山区、鉄西区、鉄東区、金谷区、下り松区、中町区、九日町区
登米第3	とよまつづら淵地区多目的センター	岡谷地区、大谷地区
登米第4	登米町小島会館	小島区、東針田区、西針田区
登米第5	登米高齢者コミュニティセンター	宿小川区、中通区、五郎峯区、峯畑区
登米第6	登米町入谷会館	北沢区、入谷区、羽沢区

◆**東和町域**

投票区	投票所	対象行政区
東和第1	米谷公民館	米谷第1区、米谷第2区、米谷第3区、米谷第4区、米谷第5区
東和第2	東和相川・平倉地区多目的集会所	米谷第6区、米谷第7区
東和第3	東和総合支所	米谷第8区、米谷第9区、米川第7区、米川第8区
東和第4	米川公民館	米川第1区、米川第2区、米川第3区、米川第4区
東和第5	東和国际交流センター	米川第5区、米川第6区
東和第6	及基と源氏ポータル交流館	米川第9区、米川第10区
東和第7	東和勤労青少年ホーム	錦織第1区、錦織第2区、錦織第3区、錦織第4区
東和第8	旧嵯峨立小学校	錦織第5区、錦織第6区

◆**中田町域**

投票区	投票所	対象行政区
中田第1	石森小学校	仲町区、新町区、城内区、白地区、二ッ木区、桑代区、長根区、細谷区、境堀区、南町区、新橋区
中田第2	加賀野小学校	野元区、駒牽区、本町畑中区、茶畑区、加賀野一区、表区、加賀野二区、南加賀野区
中田第3	市役所中田庁舎	蓬田区、蓬原区、十文字区、大柳区、新田区、籠壇区
中田第4	宝江ふれあいセンター	東区、町区、館区、神畑区、森六荒谷区
中田第5	中田幼稚園	柴六区、並柳区、下道区
中田第6	上沼ふれあいセンター	弥勒寺南区、弥勒寺北区、金谷区、寺山区、長根区、神ノ木区、要害区
中田第7	旧上沼小学校	長崎区、冠木区、八幡山区、本宮区、大泉区
中田第8	浅水ふれあいセンター	川面区、新小路区、新田区、小島区
中田第9	沼畑公民館	浅部区、巻区、沼畑区、長谷区、舟場区

◆**豊里町域**

投票区	投票所	対象行政区
豊里第1	豊里鴉波コミュニティセンター	山根区、白鳥区、鴉波区
豊里第2	豊里多目的研修センター	上町区、新町区、横町区、長根区、加々巻区
豊里第3	仲町・川前地区集落センター	浦軒区、仲町区、川前区、下町区
豊里第4	豊里竹花地域活性化センター	十五貫区、大曲区、竹花区、保手区、庚申区
豊里第5	ニッ屋生活センター	東ニッ屋区、西ニッ屋区、上谷地区

◆**米山町域**

投票区	投票所	対象行政区
米山第1	善王寺コミュニティセンター	永沢区、森腰区、中新田区、朝来区(全域)
米山第2	吉田公民館	鈴根区、江浪区、大又区、相ノ山区、今泉区、貝待井区、山吉田区、町吉田区
米山第3	新田集落センター	狐崎区、畑崎区、新田区、中坪区
米山第4	米山農村環境改善センター	後小路区、下小路区、平坪区(全域)、十日町区、中町区、三日町区、新町区、砥落区、八軒小路区
米山第5	米山高等学校	追土地区、的場区、猪込区
米山第6	中津山公民館	清水区、六軒屋敷区、粟ヶ崎区、瀬ヶ崎区、城内区、野手谷地区(全域)
米山第7	斉藤集会所	斉藤区、千貫区

◆**石越町域**

投票区	投票所	対象行政区
石越第1	石越総合支所	遠澤区、第1区、長根区、第2区、赤谷区、寺山区、第8区、第9区、第10区、第11区、芦倉区、海上連区
石越第2	第3集落転作研修センター	渋川区、第3区、第4区
石越第3	石越駅前コミュニティセンター	新道区、駅前区、第7区
石越第4	第13区多目的集会所	第12区、第13区、第14区

◆**南方町域**

投票区	投票所	対象行政区
南方第1	北本郷公民館	峯区、北本郷区、大門区
南方第2	南方老人福祉センター	細川区、裏大岳区、北大畑区、南大畑区、大岳区、梶沼区
南方第3	南方有機農業交流センター	板倉区、沢田区、青島区、須崎区
南方第4	南方公民館	原区、松葉区、砥落区、大袋区、山成区、新高石区、高石区、苔下区
南方第5	柳沢生活センター	柳沢区、沼崎区
南方第6	南方総合運動場体育館	狼掛区、畑岡区、一ノ曲区、苔上区、平貝区

◆**津山町域**

投票区	投票所	対象行政区
津山第1	津山老人福祉センター	東下在区、平形区、元町1区、元町2区、本町一丁目区、本町二丁目区、本町三丁目区、本町四丁目区、宮町区、小川町区、石貝区、入沢区、黄牛町区
津山第2	津山堂前老人憩の家	西下在区
津山第3	津山公民館	横山3区、横山4区、横山5区、横山6区、横山7区、横山8区、横山9区、横山10区、横山11区
津山第4	津山南沢多目的集会所	横山1区、横山2区

期日前投票所(市内9カ所)

迫	市役所迫庁舎【大会議室】	米山	米山総合支所【第1会議室】
登米	市役所登米庁舎【204会議室】	石越	石越総合支所【ロビー】
東和	東和総合支所【会議コーナー】	南方	市役所南方庁舎【相談室】
中田	中田保健福祉会館【事務室】	津山	津山老人福祉センター【健康相談室】
豊里	豊里総合支所【第2会議室】		

市内どの期日前投票所でも期日前投票できます



三陸自動車道 登米インターチェンジ開通！

【登米市の高速ネットワークがさらに前進】

一昨年6月の三陸自動車道桃生津山IC（インターチェンジ）の供用開始に続き、桃生津山ICから登米IC間の9.6kmが3月22日に開通し供用が開始されました。

今回の開通によって、地域間交流の拡大や地域産業の振興、救急医療時の緊急アクセス、防災ネットワークの形成など、さまざまな面での効果が大いに期待されます。

また、登米ICに接続する、主要地方道中田栗駒線および市道登米インター線も3月19日に供用を開始しました。

■三陸自動車道「フリーウォーキング」＆「開通式」



- ①景色を楽しみながら三陸道をウォーキングする参加者
- ②石森打ちばやし保存会の開会アトラクション
- ③代表者によるテープカットが行われ待望の登米ICが開通

開通前日の3月21日に、開通記念イベント「ハイウエーフリーウォーキング」が開催され、大勢の人が参加しました。コースは三陸道鴛波トンネルからスタートし、桃生津山ICまでの約3kmで、参加者は三陸道からの景色を楽しみながら歩いていました。

また、3月22日には開通式が行われ登米インターチェンジが正式に開通。式では大勢の来賓が見守る中、各代表者によってテープカットが行われ、記念風船が大空に放たれました。その後行われた記念風船パレードでは、石森打ちばやし保存会やとよま囃子保存会のアトラクションなどが披露され、会場は完成を祝う華やかな雰囲気になっていました。また、午後3時から是一般車の通行が始まり、多くの人が新しい高速道路でのドライブを楽しみました。

■トンネル災害に万全の備え！「鴛波トンネル防災訓練」

トンネル内での事故発生を想定した防災訓練が3月10日、鴛波トンネル（豊里）で行われました。

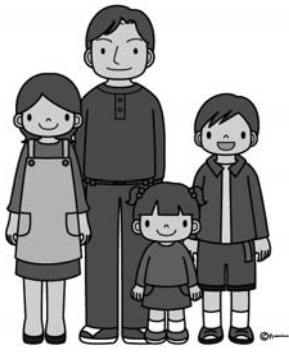
訓練には、国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所をはじめ、宮城県警察本部、高速警察隊、市消防本部・消防署など多くの関係機関が参加し、トンネル内での多重衝突事故によって火災が発生し、多数の人が負傷したという想定で訓練が行われました。

非常電話からの119番通報訓練や迂回路・通行止めなどの交通規制実施訓練、負傷者の救出・救助・救急訓練などが行われ、参加者はそれぞれ訓練に取り組みました。

鴛波トンネルには、火災検知器や消火器が等間隔で設置されているほか、非常電話はトンネル内の6カ所に設置されています。



- ①消火器を使った初期消火訓練
- ②高速道路交通警察隊などによる交通規制実施訓練
- ③救助器具を使用して乗用車の下敷きになった重症者の救出訓練



子育て応援特別手当が 交付されます

◎子育て応援特別手当とは？

子育て応援特別手当は、多子世帯の子育てにかかる負担に配慮した国の「生活対策」の一環で、小学校就学前3年間（平成14年4月2日～17年4月1日生まれ）の第2子以降の児童に対して手当を支給することによって、家庭における安心の確保を図ることを目的としています。この手当は平成20年度限りの緊急措置として実施されます。

◎交付の対象となる児童の範囲

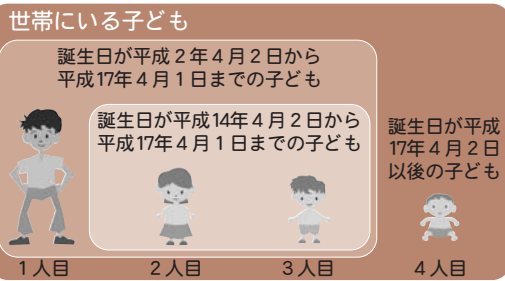
平成14年4月2日～17年4月1日生まれの第2子以降の児童で【図1】、下記のいずれにも該当する場合。

- ①第2子以降の児童
- ②3歳以上18歳以下（平成2年4月2日～17年4月1日生まれ）の児童が2人以上いる世帯
- ③平成21年2月1日（基準日）現在、住民登録にまたは外国人登録がある人

※外国人は外国人登録がある人で、正規在留者に限ります（短期滞在の在留資格を除く）。

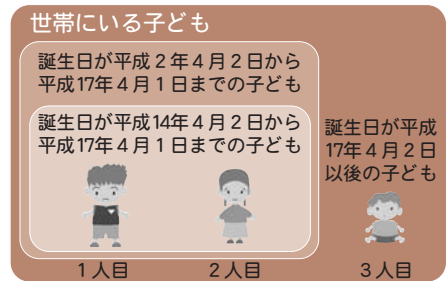
【図1】

Aさん世帯



↑
手当の対象となる子ども

Bさん世帯



↑
手当の対象となる子ども

【3月23日付けで該当する世帯（基準日時点の世帯主）へ、市から申請書と返信用封筒などを郵送しています】

◎交付対象者

交付申請の対象者は、原則として交付対象児童と同居している世帯の世帯主ですが、世帯主から委任された家族でも代理申請・受給できます。

【例えば、家族で相談の上、世帯主である祖父から交付対象児童（孫）の父や母に申請委任した場合は、世帯主以外の家族（交付対象児童の父や母）でも申請・受給することができます】

◎交付額および交付方法

交付額は対象となる児童1人当たり36,000円で、交付方法は口座振込が原則です。申請書受理から口座への振り込みまで1カ月程度を要します。

◎郵便申請の受付期間

あらかじめ送付された返信用封筒で、9月28日（月）まで提出してください（当日消印有効）。

【申し込み・問い合わせ】 福祉事務所子育て支援課 児童福祉係 ☎0220 (58) 5562

子育て応援特別手当の交付を装った振り込め詐欺にご注意を！



子育て応援特別手当の交付を装った「振り込め詐欺」や「個人情報の詐取」にご注意ください。

- ▶市役所や国・県などの公的機関がATM（銀行、コンビニなどの現金自動預払機）の操作をお願いすることは、絶対にありません。
- ▶ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは、絶対にできません。
- ▶市役所や総務省などが「子育て応援特別手当」給付のために、手数料などの振り込みを求めることは、絶対にありません。

【問い合わせ】 最寄りの警察署または福祉事務所子育て支援課 児童福祉係 ☎0220 (58) 5562

組織機構改革

本庁組織を見直し
さらなる行政サービスの向上へ

市民のニーズに対応
できる行政組織機構に

市では地方分権時代にふさわしい「スリムで効率的な行政体」の構築を目指し、時代に合った、組織の在り方を検討してきました。

その結果、市民皆さんへの行政サービスの充実と、確実な提供を目指すとともに、市の重点事業を効率的に進めるため、3月1日および4月1日付けで本庁の組織を見直しました。

【問い合わせ】

総務部人事課

人事給与係

☎ 0220 (22) 2145



1 市長部局（3月1日～）

昨年12月に「登米市立病院改革プラン」と併せて策定した「登米市地域包括医療・ケア構想」の実現に向け、着実な実施に向けた体制整備のため、市民生活課内に「地域包括医療推進室」を新設しました。

市民生活部

【改編後】

地域包括医療推進室
(新設)

2 教育委員会（4月1日～）

社会教育部門と社会体育部門の事業を一体的に展開し、生涯教育に総合的に対応・支援するため、「生涯学習課」と「体育振興課」を統合しました。

教育委員会

【現行】

生涯学習課

体育振興課



【改編後】

生涯学習課（統合）

3 農業委員会（4月1日～）

効率的な事業運営を進めるため、「農政総務課」と「農地管理課」の2課制を廃止し、事務局長および新設する事務局次長のもと「農政総務係」「農地管理係」の2係制に再構築しました。

農業委員会

【現行】

農政総務課

農地管理課



【改編後】

農政総務係（課制廃止）

農地管理係（課制廃止）

4 医療局（4月1日～）

組織の起動力を高めることにより、市立病院改革プランの着実な実行を図り、経営改善の取り組みを強化するため、「医療管理課」と「経営改革推進室」を統合しました。

医療局

【現行】

医療管理課

経営改革推進室



【改編後】

医療管理課（統合）

登米町出身の日本画家・高倉勝子さん

美術館と作品をふるさと登米市に寄贈

登米町出身で河北美術展
 与、宮城県美術協会参事の日
 本画家、高倉勝子さん（本名
 かつ子・仙台市）からこのた
 び、50年間に描いた作品のう
 ち93点と、その作品を収蔵す
 る美術館「高倉勝子美術館（仮
 称）」を市に寄贈していただく
 ことになりました。

これについて2月26日、市
 役所登米庁舎で共同会見が行
 われ、作品と同館の概要が紹
 介されました。

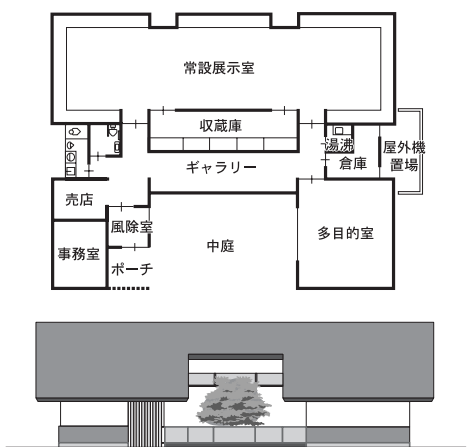
高倉さんは、小学6年生か
 ら絵を描き始め、女子美術大
 学日本画部で本格的に日本画
 を学び、卒業後教員になって



作品と展示施設寄贈についての思いを話す高倉さん



市長とともに記者団に作品の作風などを紹介



（仮称）高倉勝子美術館完成予想図（平面図・立面図）

からも積極的に創作活動を
 行ってきました。主に河北美
 術展などで活躍し、2008
 年には文部大臣から地域文化
 功労賞を受賞しています。

会見で高倉さんは「ふるさ
 とに残せるものはと考えまし
 た。文化活動などの拠点とし
 てまちの活性化に役立ててほ
 しい」と、寄付に至った経緯
 を述べました。これに対し布
 施市長は「地域の芸術文化の
 拠点として活用させていただ
 き、貴重な宝として後世に
 しっかりとつなぎたい」と、
 感謝の言葉を述べました。

同館の建設は、登米の旧法
 教育委員会生涯学習課
 文化振興・文化財保護係
 ☎0220(34)2698

務局跡地が予定されています。
 館内には、高倉さんのこれ
 までの作品のうち河北美術展
 で文部大臣賞を受賞した「黄
 衣」や、広島での被爆体験を
 描いた「原爆の図」などの日
 本画や水墨画の作品が展示さ
 れる予定となっています。

そのほかにも、多目的室や
 ギャラリーが設置され、市民
 のさまざまな催しにも利用で
 きる設計となっており、9月
 中旬の開館を予定しています。

【問い合わせ】

南方幼稚園幼年消防クラブに 鼓笛隊セットが寄贈されました

財団法人日本消防協会から
 宝くじの助成を受けて南方幼
 稚園幼年消防クラブ（佐々木
 耕悦園長、57人）にマーチン
 グドラムや鍵盤シンバル、ベ
 ストなどの鼓笛隊セット一式
 が寄贈されました。

この助成事業は、財団法人
 自治総合センターの宝くじ普
 及広報事業を財源に、財団法
 人日本消防協会が民間防火組
 織の幼年消防クラブに対して、
 幼年期からの防火に対する思

想の普及
 啓発と、
 民間防火
 組織など
 の育成を
 の育成を
 目的とし
 て助成さ
 れていま
 す。



【問い合わせ】

消防本部予防課
 予防建築係
 ☎0220(22)1900

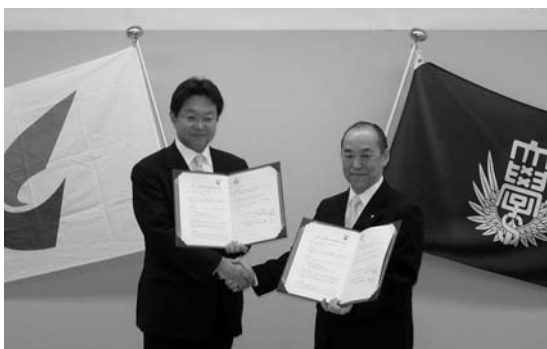
地域社会の発展に向けて 石巻専修大学と協定を締結

市と石巻専修大学との連携
 に関する協定の調印式が3月
 10日、石巻専修大学で行われ
 ました。

これは、市と石巻専修大学
 が人材育成や学術の振興など
 に関して相互に連携すること
 で、地域社会の活性化に結び
 つけようと協定が結ばれたも
 のです。

【問い合わせ】

産業経済部商工観光課
 工業振興係
 ☎0220(34)2734



今後の連携を誓い握手する布施市長と坂田学長

春の交通安全 市民総ぐるみ運動

4/6(月)～15(水)



春の交通安全運動市民大会を開催します
○とき 4月6日(月)午前10時30分～
○ところ 迫体育館
○参加者によるパレードを行います

交通ルールを守るあなたが守られる

市では「子どもと高齢者の交通事故防止」を運動の基本とするほか、下記の4点を運動の重点として交通安全運動を展開します。

運動の重点

- 1 すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底(全国共通)
- 2 自転車の安全利用の推進(全国共通)
- 3 飲酒運転の根絶(登米市最重点・全国共通)
- 4 道路の正しい横断の励行(宮城県独自)

【問い合わせ】

市民生活部市民生活課 市民総務係 ☎0220(58)2118

新入学児童に思いやりを！

4月は、新入学の季節です。毎年この時期は全国的に飛び出しなどによる交通事故が多く発生しています。

車を運転するときは、児童に配慮した運転を心掛け、また家族や地域の皆さんで、子どもたちに正しい交通ルールやマナーを教えてあげましょう。



飲酒運転は「犯罪」です！

平成20年1月1日から「宮城県飲酒運転根絶に関する条例」が施行され、飲酒運転根絶への取り組みが強化されていますが、依然として飲酒運転による違反者が後を絶ちません。市は平成20年において「飲酒運転による検挙者」および「飲酒運転による事故件数」の市人口1万人に対する割合が、県内自治体でそれぞれワースト2、ワースト5となってしまいました。飲酒運転は犯罪であり、悲惨な事故を引き起こしてしまいます。市民一人一人がそのことを認識し、登米市から飲酒運転を根絶しましょう。

登米市の飲酒運転の現状(平成20年度)

	件数	人口1万人に対する割合
1 検挙者数	41人	4.7人
2 事故件数	16件	1.8人

飲酒運転をしない・させないために

■運転する人は「自分は大丈夫だ」と思い込まない！

「これぐらいの量なら大丈夫だ」、「家が近くだから」などの考えを捨て、飲酒したら代行・タクシーなどを利用しましょう。飲み会のときは、その日の“ハンドルキーパー”(飲酒せずに参加者を家まで送る人)を決めるのも一つの方法です。また、飲酒運転が引き起こす事故の重大性・危険性を認識し、飲酒運転根絶に努めましょう。

■家庭・地域・職場では酒飲み運転追放『3ない運動』を徹底する！

車で来た来客者にはお酒を出さない、もし飲んだら代行で帰るようにするなど、「運転するときは酒を飲まない、酒を飲んだら運転しない、運転者には酒を出さない」の『3ない運動』を徹底しましょう。また、飲酒運転の恐ろしさ、危険性について、家庭・地域・職場ぐるみで認識し、飲酒運転根絶の環境づくりに努めましょう。



一人で悩まず、気軽にご相談ください 人権擁護委員



人権擁護委員は法務大臣から委嘱され、人として幸せな毎日を送っていくための権利「人権」が侵害されないように常に注意を払い、もし人権が侵害されたときは、被害救済のため速やかに対処します。相談は無料で、秘密は固く守られます。

いじめ、体罰、家庭内・近隣のトラブル、差別など、毎日生活を送る上で、「これは人権問題ではないか」と思ったときや「法律が分からないので困っている」などの際は、近くの人権擁護委員に気軽に相談してください。

■ 登米市人権擁護委員協議会委員

町域	委員氏名	住所	電話番号	町域	委員氏名	住所	電話番号
迫	東 敬 三	迫町北方字新土手95-1	0220 (22) 6030	豊里	及 川 英 一	豊里町二ツ屋189-8	0225 (79) 3077
"	平 間 りつ子	迫町佐沼字新大東141	0220 (22) 3050	"	高 橋 由紀子	豊里町空沢128-3	0225 (76) 1622
"	高 橋 巳波子	迫町新田字狼ノ欠31-4	0220 (28) 2023	米山	岡 田 玉 枝	米山町字善王寺稻生荷32	0220 (55) 2295
登米	佐 竹 孝 喜	登米町大字日根牛小池90	0220 (52) 3453	"	林 忠 市	米山町西野字新町39-2	0220 (55) 3444
"	蜂 谷 徳 芳	登米町寺池上町26-3	0220 (52) 2196	石越	後 藤 常 明	石越町南郷字前久保239-1	0228 (34) 2857
東和	高 橋 信 孝	東和町米川字町下56	0220 (45) 2510	"	鈴 木 怡 子	石越町北郷字遠澤50-7	0228 (34) 3562
"	鈴 木 泰 子	東和町米谷字福平33-1	0220 (42) 3445	南方	渡 邊 稔	南方町八の森55-8	0220 (58) 4542
中田	日 野 周 一	中田町石森字駒牽402	0220 (34) 3787	"	佐々木 則 子	南方町堂地38	0220 (58) 3571
"	須 藤 勇 一	中田町浅水字浅部玉山281	0220 (34) 6137	津山	佐々木 万亀子	津山町横山字野尻38	0225 (69) 2517
"	只 野 信 子	中田町上沼字新田81	0220 (34) 2667	"	武 山 より子	津山町柳津字本町25	0225 (61) 5530

【問い合わせ】 市民生活部市民生活課 戸籍係 ☎ 0220 (58) 2118



2009みやぎふるさとCM大賞

「ふるさとCM」作品大募集



ふるさとの魅力を織り込んだCMで、県内外に広く地元をPRする「みやぎふるさとCM大賞」が毎年東日本放送の主催で開催されています。テーマは、わたしたちが住むふるさと「登米市」の魅力、地域の情報、地域の自慢など、なんでもOKです。

作品は入賞状況に応じて東日本放送で無料放送されます。皆さんのアイデアあふれる、登米市の魅力を表現した「ふるさとCM」のご応募をお待ちしています。

【応募点数】 10作品（応募多数の場合は、地域バランスや応募内容により審査します）

【作品の内容】 市の魅力を表現した30秒の未発表の作品

【作品企画】 家庭用ビデオ（VHS・DV・DVカム・HDV）、業務用ビデオ（βカム・HDカム・D2）

※そのほか、制作に当たっての注意事項は、応募の申し込みの際にお渡しします。

【応募資格】 市内に在住する人や団体（映像制作を職業としている人や団体は除きます）。

【著作権】 作品の著作権は市に帰属します。また、応募作品の放送に関する著作権は東日本放送に帰属します。

【応募方法】 7月31日（金）までに、①氏名（団体の場合は団体名と代表者氏名）②住所、③電話番号、④職業または学校名、⑤作品タイトル（仮称可）、⑥作品の大まかな内容を任意の用紙に記入の上、直接または電子メールでお申し込みください。

【応募期限】 作品は、10月1日（木）までに総務部市長公室広報広聴係まで提出してください。

【申し込み・問い合わせ】 総務部市長公室 広報広聴係 ☎0220 (22) 2090 ✉koho@city.tome.miyagi.jp

※昨年入賞した全作品は、東日本放送のホームページで見ることができます。

不断の努力を たたえて

市内の155人、19団体が受賞 「文化・スポーツ賞表彰式」



受賞者を代表して佐瀬さんが空手の形を披露

文化・スポーツの分野で優秀な成績を収めた個人・団体と指導者を表彰する、平成20年度市文化・スポーツ賞表彰式が3月8日、石森ふれあいセンターで行われました。式には受賞者や引率者、来



各部門ごとの代表者に表彰状と記念品が渡されました

賓約270人が参加。文化・スポーツの6部門で155人、19団体が受賞し、各部門の代表者10人が布施市長から表彰状と記念品を受け取りました。受賞者を代表して、19年間にわたり登米ふるさと学習で伝統の「とよま風」づくりを指導している阿部昭夫さん（登米）が「自分一人の力だけで続けてこれたわけではありませんが、指導を続けてこれたのも、周りの皆さんの協力があつたからです」と、御礼のあいさつを述べました。代表発表では、第29回全東北・北海道防具付空手道選手権大会中学生女子形の部で第1位に輝いた佐瀬楓さん（南方中）が見事な空手の形を披露しました。

市スポーツ & 入賞情報 (敬称略)

第4回市中学校インドアソフトテニス大会

■開催日 1月24日(土) ~ 25日(日)
■会場 中田総合体育館

【男子】

- 第1位 工藤・岩淵(東和中)
- 第2位 及川・石川(中田中)
- 第3位 伊藤・織田(中田中)
- 鈴木(翔)
- ・佐々木(佐沼中)

【女子】

- 第1位 佐藤・島山(東和中)
- 第2位 阿部・及川(東和中)
- 第3位 伊藤・仲館(中田中)
- 沼倉・三浦(中田中)

第4回市オープン卓球大会

■開催日 3月8日(日)
■会場 中田総合体育館

【混合ダブルス】

- 第2位 佐藤裕・藤浦瞳
- (登米クラブ)

第38回日本農業賞

■開催日 3月7日(土)
■会場 東京都「NHK放送センター」

【個別経営の部】

- 大賞 農業生産法人 有限会社伊豆沼農産(迫)

第14回ミニバスケットボール交流大会in登米

■開催日 2月21日(土) ~ 22日(日)
■会場 中田総合体育館

【男子】

- 第2位 中田バスケットクラブ

【女子】

- 第2位 登米ウルフズJr
- 第3位 中田バスケットクラブ

第4回市スポーツ少年団卓球交流大会

■開催日 3月1日(日)
■会場 中田総合体育館

【男子シングルス】

- 第1位 小松慶太郎(中田)
- 第2位 皆川敦志(中田)
- 第3位 菊地貴治(米山)
- 細浦樹(南方)

【女子シングルス】

- 第1位 皆川理沙(中田)
- 第2位 千葉菜亜莉(中田)
- 第3位 佐藤美涼(中田)
- 寺川千晶(中田)

平成20年度宮城県スポーツ少年団表彰式

■開催日 3月15日(日)
■会場 KKRホテル仙台

【日本スポーツ少年団顕賞】

- 飯塚敏郎(中田)
- 桑嶋欣一(豊里)

【宮城県スポーツ少年団功績賞】

- 木村健喜(迫)
- 千葉利行(東和)

【宮城県スポーツ少年団功労賞】

- 佐藤砂登史(迫)
- 秋山幸治(豊里)

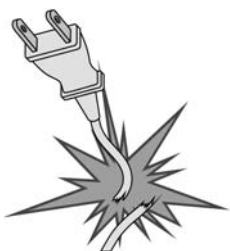
防災ミニ情報

⑦ 通電火災に注意

今から14年前に発生した「阪神・淡路大震災」では、ガスや灯油を使用するコンロや暖房器具から発生した火災のほか、電気による通電火災も多く発生しました。

通常、地震が発生すると電気は安全のため自動的に止まるようになっていますが、被害の大きさによっては復旧までに多くの時間がかかるため、住民が避難した後に電気が復旧し、電源を入れたままの電化製品に電気が流れて発熱したり、破損した配線がショートしたりして火災が発生する場合があります。このような火災を通電火災といいます。

通電火災を防ぐ一番の対策は「ブレーカーを切る」こと。もしものとき慌てないためにも、ブレーカーの位置の確認や、避難の際にはブレーカーを「切」にすることなどを家族で話し合っておきましょう。



抱える悩みを相互に交換

全国直売所研究会 「第4回東日本ブロック大会」



大会には全国から大勢の直販所関係者が参加しました

全国の直売所運営者などをつくる全国直売所研究会（長谷川久夫会長）主催の「第4回東日本ブロック大会」が2月26、27日の両日、中田農村環境改善センターで東北各県や東京などの直売所関係者な



価格の設定や集客のポイントなどについての意見交換

ど約250人が参加して開催されました。

これは、直売所の関係者が一堂に集い、直売所が抱える多くの問題を協議や情報交換することによって解決することにより、今後の経営に生かそうと開催されたものです。

大会では、直売所研究会から全国の直売所の情勢が説明された後、パネルディスカッションが行われ、榊みやぎ東和開発公社の飯塚哲朗さん（東和）をはじめ5人が「農商工、産学官連携でなにができるか」をテーマに各分野の視点で意見を交わしました。

参加者は「ほかの直売所の集客方法などが聞くことができ、大変参考になった。」と話していました。

先人の偉業に思いを寄せて

市民劇場「夢フェスタ水の里」



迫力ある演技がステージ上で繰り広げられました

明治時代、貧困に苦しむるさとの人を救うため、村人82人とともに新天地を求めてカナダに渡航した東和町米川出身の実業家、及川甚三郎（おじしん）をテーマにした市民劇場「夢フェスタ水の里」（財団法人登米文化振興財団主催）が3月7、8の両日、登米祝祭劇場で開催されました。

平成10年度から始まった「夢フェスタ水の里」は、登米ならではの芸術文化を発信しようとして、毎回旧9町に伝わる歴史などを手づくりの舞台で演じ、今年で11回目の公演となりました。今回も「夢フェスタ実行委員会」を中心に脚本や演出などのすべてをボランティアの手によって進め、市内外から応募した5歳から70歳までの出演者約50人も昨年11月から、練習に汗を流してきました。

公演では「加奈陀に渡った螢火の夢 アメリカ及甚物語」と題し、及甚の苦難や家族・仲間との絆などを通して、「夢を持つこと」の大切さなどを伝える、素晴らしい公演が繰り広げられました。

夜公演の初日には870人、2日目の昼公演には913人が訪れ、会場は大勢の観客であふれていました。

どちらの公演も、熱のこもった素晴らしい演技で、公演終了後は会場からわれんばかりの歓声や拍手がいつまでも鳴り響いていました。



公演後には夢フェスタのテーマソングを全員で熱唱



同時開催のアメリカ及甚展にも多くの人が訪れました

日 迫でスポーツ少年団クリーンキャンペーン 日ごろの活動環境をきれいに

市スポーツ少年団迫支部クリーンキャンペーンが3月20～23日開催され、迫地区内18カ所の清掃活動にスポーツ少年団迫支部24団体の団員と保護者、指導者などが参加しました。この事業は、日ごろの活動場所とその周辺的环境に対する親しみや、自然環境に対する意識の向上を図ることを目指した取り組みで、当日は小雨や強風が吹くあいにくの天候でしたが、参加した団員からは「思ったよりごみがたくさんあってびっくりした。みんなで気を付けて、ごみを減らしていきたい」といった感想が聞かれました。



▲ごみ収集用に用意した袋は、あっという間にごみでいっぱい



▲ローラーやはけを使い、思いを込めてくりでんを塗り直しました

く 石越でくりでん展示車両塗装事業 くりでんの雄姿がよみがえる

くりはら田園鉄道の貴重な車両に長く親んでもらおうと2月28日、野外展示されているチャチャワールドいしこしで車両の塗装事業が行われました。車両は40年間旧くりはら田園鉄道で使用された後、同園に保存展示されている車両で、年数の経過により塗装の劣化が進んできたため今回再塗装されました。事業には、市民との協働事業として参加者を募集したところ、市内や栗原市などから25人が申し込み、参加者は車体に丁寧にローラーで赤色のペンキを塗ったり、車体番号を書き直したりしていました。

い 新登米児童館で開所式 いつでも青空いっぱい!

県道築館登米線改良工事に伴い、昨年8月から建設が進められてきた登米児童館が完成し、3月9日に開所式が行われました。新児童館は、遊戯室壁面に描かれた青空の様子が特徴的で、児童たちがいつでも青空の下で、元気いっぱい活動できるようなデザインとなっています。式では登米学童クラブを代表して菅野翔太君と及川夏奈さんが旧児童館での思い出やこれからの抱負を発表しました。その後、学童クラブ全員で「小さなハンス」を歌い、児童館の開所を祝いました。



▲壁に描かれた一面の青空の下、元気な歌声がホールに響きました



▲各班に分かれてセンターの運営側とボランティアの動きを体験

災害に備え協力体制を整備

中田で災害ボランティアセンター設置訓練

将来、高い確率で発生が予想されている宮城県沖地震などの災害に対する心構えと、復興支援への迅速な対応を目的として、市災害ボランティアセンター設置訓練（市社会福祉協議会主催）が3月16日、市内2会場で開催され、市内から約100人が参加しました。中田会場の中田農村環境改善センターでは、ボランティアセンターの運営側とボランティア側に分かれ、それぞれ連携を取りながら、災害時のボランティア活動について訓練が実施され、参加者は真剣な表情で取り組んでいました。

おそろいの制服で共に学ぶ

東和中にカナダからの留学生

姉妹都市であるカナダのバーノン市から短期留学生としてミッシェル・エップさんが来日し、東和中の生徒としておそろいの制服に身を包み、クラスメートと机を並べて学校生活を送りました。今回の留学はミッシェルさんの希望によるもので、「日本語だけでなく、日本の生活習慣や文化について深く学びたい」と話し、初めて着る制服も「とってもかわいい」と喜んでいました。ミッシェルさんは3学期まで東和中で学び、4月から佐沼中で学んだ後、5月初旬に帰国する予定です。



▲クラスメートとともに授業を受けるミッシェルさん



▲会場はたくさんの親子の楽しそうな声と笑顔であふれていました

親子でふれあいのひととき

豊里で子育てサロンお楽しみ会

豊里子育て支援センターで3月12日、平成20年度の締めくくりの事業として、お楽しみ会が行われました。お楽しみ会には、子育てサロンを利用している親子33人が参加し、パネルシアターや絵合わせゲームなどをみんなで楽しみました。風船を使ったゲームでは、大好きなお母さんに膨らませてもらった風船を、親子で向かい合って「ぽ〜んぽん」と互いに弾ませ、和やかなひとときを過ごしていました。参加者は「1年間親子で楽しい時間を過ごせました。来年も参加したいと思います」と、話していました。

親子で楽しく歌って作って！

南方で「ノーム芳賀さんとあそぼ！」

乳幼児の親子を対象として、仙台市在住のパフォーマー「ノーム芳賀さん」を講師に招き、手遊びや紙芝居などを親子と一緒に楽しむ「ノーム芳賀さんとあそぼ！」が3月5日、南方子育てサポートセンターで開催されました。会場には39組の親子が集まり、ノーム芳賀さんの楽しいパフォーマンスやお話しを通して、親子のふれあいの大切さを学んでいたようでした。ノーム芳賀さんは、児童一時保護所に勤務した経歴もあり、現在は介護士を目指す学生への指導なども行っています。



▲ノーム芳賀さんのユニークな紙芝居を子どもと一緒に楽しみました



▲皆川さんのユーモアある話に、会場からは笑い声が絶えませんでした

田舎の良さを再発見！

米山で「とっておきの学習会」

地域の良さを再発見しようと3月12日、中津山公民館で「とっておきの学習会」が開催されました。学習会では、講師に岩手県藤沢町「深萱の昔とうふ工房」代表の皆川洋一^{よういち}さんを招き、「いなかほ宝の山」というテーマで講演が行われました。当日は各公民館の各講座の受講者や地域の人など約70人が参加。講師からは、田舎ならではの良さと、そこで元気に楽しく生きていくコツなどが分かりやすく話され、ユーモアを織り交ぜながらの田舎の話に、終始笑顔の絶えない学習会となりました。

6年間の福祉活動が実る

横山小学校で車いすを寄贈

横山小学校（浅野盛夫^{もりお}校長）を卒業した児童19人が、子ども用車いすを母校に寄贈しました。この車いすは、子どもたちやその保護者が「母校に車いすを贈ろう」と計画し、平成15年4月からプルタブやアルミ缶の収集を6年間続け寄贈されたものです。保護者の一人は「収集活動を通して、障害のある人への理解も広がったように思います」と話していました。この車いすは3月16日の卒業式で披露され、出席した来賓や関係者から大きな拍手が贈られると、子どもたちはうれしそうな笑顔で応えていました。



▲寄贈された車いすと、6年間収集活動に取り組んだ卒業生の皆さん

3/6

災害時の対応を学び地域防災力を向上

地震などの大規模な災害時に必要とされる地域の防災力を高めようと、地域防災リーダー養成研修会が3月6日、消防防災センターで開催されました。研修には、消防団や婦人防火クラブなど関係者約60人が参加。日本防災士会県支部などから講師を招き、有事の際に地域で活動するための基礎知識や防災手法などについて学びました。



▲被災の特徴を分析した地震災害の詳しい説明

3/13

決意を胸に新たな門出

自衛隊入隊者激励会が3月13日、迫公民館で開催され、入隊者とその保護者、来賓など約60人が参加しました。入隊者を代表して後藤拓哉さん（東和）が、「今は入隊に対する希望と決意で胸がいっぱいです。今後悩み苦しむこともあると思いますが、この気持ちを忘れずに一生懸命頑張っていきたいと思います」と抱負を語りました。



▲これからの入隊生活に対して抱負を語る後藤さん

3/18

市民の意見をよりよい市政運営に

市民の声を市政に取り入れ、市民との協働によるまちづくりを目指し設置された市政モニター。その第2回会議が3月18日、迫公民館で開催され委員10人が出席しました。会議では、モニターが市政に対し日ごろ感じていることについて意見交換を行い、道路の危険個所の改良や市民へ情報の周知の仕方などについて多くの意見や要望が出されました。



▲活発に意見が交わされた市政モニター会議

3/19

金メダリストまで道のりを語る

市スポーツ講演会が3月19日、中田総合体育館で行われ、市民やスポーツ関係者など約2,300人が参加しました。講師はソフトボール北京オリンピック日本代表の上野由岐子さん。「金メダルを取るまでの道のり」をテーマに、これまでの苦悩や体験などについての講演や投球の実技も行われ、目の前で見る速球に、会場からは歓声が上がっていました。



▲オリンピックなどでの思い出を語る上野選手



市民の広場

ぼくとわたしの夢 No.48

試合で活躍できるJリーグに



鈴木 涼太君 (佐沼小4年)
(迫町中江・公彦さん方)

涼太君の将来の夢は、サッカー選手になってJリーグでプレーすること。
そんな涼太君は、小学3年生のときからサッカーズポーツ少年団に所属し、週3回の練習を頑張っています。ポジションはディフェンダーで、試合では敵の攻撃を防いだり、パスをカットして味方の攻撃のチャンスを作ったりして活躍しています。
好きなJリーグのチームはベガルタ仙台で、選手では梁勇基選手が好きなそうです。「ベガルタは地元宮城県のチームなので応援しています。今年は多く勝利して早くJ1に昇格してほしい。自分も練習を頑張つて、将来はベガルタでプレーしたい」と、元気に話してくれました。

市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する人や情報を募集しています。
広報広聴係まで情報をお寄せください。
○総務部市長公室広報広聴係
〒987-0511
登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
☎0220(22)2090 FAX0220(22)9164
Eメール koho@city.tomeniyagi.jp

市民の広場の保護者名は、取材時に申し出のあった人の名前を掲載しています。

文芸 短歌

作品募集! ●5月号は俳句・川柳です。住所、氏名、電話番号を記入し、4月10日までご応募ください。なお作品にはすべてかなを振つてください。
●応募者多数の場合は抽選で掲載します。

- 睦つ月の寒のシバレを物とせず
淡き陽の浴び蠟梅咲けり
雪溶けを待たず芽を出すふきのとう
負けじ励めと亡き父の声
あゝ時代銃後の守りと竹槍を
鉢巻たすきは遠い思い出
拉致されし海に連なる海峡を
烏賊釣る船の白き色映ゆ
「人っこ」の声で元気になるのと
吾をばげまし慰める友
梅園で喜ぶ孫らの様語る
息子の電話聞きて安らぐ
うつつらと雪をかぶりて水仙が
芽を出しており凍み土の上
雪の日は懸崖菊の枝結ぶ
止め金ほぐすピニールハウスに
川土手は芽ぶきし草の根方より
丸く小さく雪の解けゆく
新田の由来語るか鶯の
日ねもす鳴けり千本桜
- 伊藤 光 (迫)
- 小野 艶子 (迫)
- 吉田 まさよ (迫)
- 高橋 良 (登米)
- 千葉 みゑ子 (中田)
- 千葉 てる子 (中田)
- 熊谷 典子 (中田)
- 熊谷 たかよ (中田)
- 小野 源治 (中田)
- 千上 双岳 (南方)



高橋 佑奈ちゃん
(南方町北大畑)
平成18年1月14日生まれ
(3歳)
勉さんの長女

家では、絵本を読んだり、ままごとやお買物ごっこをしたりして遊んでいる佑奈ちゃん。アンパンマンがお気に入り、テレビやDVDをよく見えています。食べ物では卵焼きが大好きな佑奈ちゃんです。



萬代 天くん
(迫町光ヶ丘東)
平成18年8月5日生まれ
(2歳)
善紀さんの次男

天くんはお兄ちゃんが大好き。ときにはけんかもするけれど一緒に集めている恐竜のおもちゃでいつも仲良く遊んでいます。元気いっぱいの天くんは滑り台や、高い所に登って遊ぶのも大好きです。

新刊紹介 = 登米図書館 = ☎0220(52)2316

■大人向け



ボストライムの船

津村 記久子／著

お金が無くても、思いきり無理をしなくても、夢は毎日育ててゆける。



蘭陽きらら舞

高橋 克彦／著

胸にしみる人情話から背筋も凍る幽霊話まで捕物帖の醍醐味が満載！



村上知子のカロリーオフレシピ

村上 知子／著

我慢しなくても工夫次第でカロリーオフが簡単にできちゃいます。

■子ども向け



ウォーリー

赤坂 行雄／著

地球に一人残されたごみ処理ロボット「ウォーリー」の大冒険！



ぼくのかえりみち

ひがし ちから／著

ある日の帰り道、そらくんは白線の上をたどって帰ることにしました。



デモナータ8幕 狼島

ダレン シャン
Darren Shan／著

狼島に向かう主人公たち。ますます息詰まるすごいストーリーが展開する。

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。

わげすたづ わげすたづ わげすたづ わげすたづ

まちの **若い衆**

No.48



西條 啓子さん (24歳)

さいじょう けいこ
津山町本町三丁目・ふたご座

いつも笑顔絶やさずお客さまに満足してもらえような接客を

★身長と血液型 158センチ
でO型です。
★現在は 石巻市のグラウンドホテルでフロント係をしています。フロント係になってまだ3カ月ですが、仕事では多くのお客さまに満足していただけのように、常に笑顔絶や

さないように心掛けています。
★自分の性格 明るい方でマイペースだと思います。
★休日は 仙台などでおいしいお店を探しに出掛けたり、家でのんびりと祖母とお茶を飲んだりして過ごすことが多いです。
★趣味は ドライブが好きなので自分で運転していろいろな所に出掛けたりします。読書も好きでよく小説など読んでいます。
★理想の男性像 一緒にいて安らげる人。
★今やってみようこと 仕事で外国のお客さまと話す機会が多いので、英会話の勉強を始めました。英語で会話などがスムーズにできるようになりたいと思います。

わが家のアイドル



菊地 りなちゃん

(登米町九日町)
平成18年12月23日生まれ
(2歳)
裕二さんの長女

すべり台や積み木で遊ぶのがお気に入りのりなちゃん。中でも歌の絵本を読むのが一番大好きです。食べ物では好き嫌いが無く、ごはんでもおやつでも、何でもおいしそうによく食べるりなちゃんです。



鮭名 蒼空くん

(中田町下道)
平成19年2月22日生まれ
(2歳)
敦さんの長男

いつも元気な蒼空くんは、テレビを見るよりも、おばあさんと一緒に散歩に行ったり庭で砂遊びをしたりするのが大好き。アンパンマンのぬいぐるみがお気に入り、いつも一緒に寝ている蒼空くんです。

一人で悩まずに相談を

4月の「こころの相談」

- 眠れない、気分が落ち込む、イライラする
- 家庭や職場、学校などで対人関係がうまくいかない
- 人との付き合いがあっくうだ
- お酒がやめられない
- 物忘れが気になる、認知症による問題行動でどうしたらいいかわからない
- 精神疾患を抱えている本人や家族、関係者など

相談は無料で、秘密は守られます。
また、事前に申し込みが必要です。 ※居住地以外のところでも相談できます。

地区	日(曜)	場所	担当	申し込み電話番号
中田	7日(火)	中田保健福祉会館	カウンセラー	☎ 0220 (34) 2311
豊里	3日(金)	豊里健康管理センター	カウンセラー	☎ 0225 (76) 4113
米山	24日(金)	米山総合支所	精神保健福祉士	☎ 0220 (55) 2112
石越	16日(木)	石越総合支所	医師	☎ 0228 (34) 2112
南方	21日(火)	南方保健センター	医師	☎ 0220 (58) 2113
津山	14日(火)	津山ふれあいセンター	医師	☎ 0225 (61) 5011

不明な点は、各総合支所市民福祉課 健康づくり係までお問い合わせください

母子健康手帳の交付 と 妊産婦相談

毎週月曜日
8:30 ~ 11:30

母子健康手帳は原則として、住所地の総合支所市民福祉課健康づくり係で交付します。

上記以外においての際は、事前にご連絡ください。

また、妊産婦の健康相談も行っています。気軽にご相談ください。電話での相談も、随時受け付けています。



「春の献血キャンペーン」実施中

～ We can! できる、つながる、みんなて献血 ～

「寒い冬の時期は血液が不足する」というのはよく耳にするとおもうのですが、これから暖かくなり、一見献血者が増えそうに思われる春の時期も意外と血液は不足しています。花粉症を発症している人やそれによる体調不良で薬を飲んでいる人が多いこと、また年度末・年度始めは多くの献血協力が見込める学校献血や企業献血が実施できないことなどが、その主な原因と考えられます。

「献血は身近にできるボランティア」です。皆様のご理解とご協力をお願いします。また、輸血の安全性を高めるため、400ml献血へのご協力をお願いします。

大切な“いのち”を守るため 献血にご協力ください



4/3(金)	県登米合同庁舎	10:10~12:00	全血
	みやぎ生協 加賀野店	14:00~16:30	
4(土)	ロックシティ佐沼 ショッピングセンター ※骨髄バンクの登録も受け付けします	10:00~12:00 13:00~16:30	全血
	ヨークベニマル佐沼店	10:10~12:00 13:00~16:30	
27(月)	とよま蔵ジウム 津山ふれあいセンター	10:00~12:00 14:00~16:00	全血

【問い合わせ】 市民生活部健康推進課 健康推進係
☎ 0220 (58) 2116

4月の休日当番医・歯科休日当番医

月日	休日急患当番医 ☎ 0220 (22) 2084 (医師会)			歯科休日当番医		
4/5(日)	市立よねやま病院	米山町	☎ 0220 (55) 2011	市立よねやま病院	米山町	☎ 0220 (55) 2011
12(日)	おおたおおたにクリニック	中田町	☎ 0220 (35) 1161	浅野 歯科 医院	南方町	☎ 0220 (29) 6036
19(日)	菅原内科クリニック	迫町	☎ 0220 (22) 0888	中田 歯科 診療所	中田町	☎ 0220 (34) 4148
26(日)	佐藤内科医院	迫町	☎ 0220 (22) 2160	安藤 歯科 医院	迫町	☎ 0220 (22) 0811
29(月)	やすらぎの里サンクリニック	南方町	☎ 0220 (29) 6060	よねやま 歯科 診療所	米山町	☎ 0220 (55) 3300
○診療時間 9:00~17:00 ○休日・夜間診療案内 ☎ 0229 (24) 2267 (24時間)				○診療時間 9:00~17:00 【問い合わせ】 ※月曜~金曜日(休日を除く) 市民生活部健康推進課 ☎ 0220 (58) 2116		

※当番医は、変更になることがあります。各医療機関に確認の上、受診してください。



浅野 廉くん
(迫町光ヶ丘東・浩芳さん)



石川 誠くん
(迫町小友・伸さん)



菅原 咲彩ちゃん
(迫町光ヶ丘東・直樹さん)



後藤 春佳ちゃん
(迫町横丁・勝也さん)



佐々木大輔くん
(迫町天形・正松さん)



坂本 怜菜ちゃん
(迫町萩洗・啓さん)



高木 瑛都くん
(迫町中江・基義さん)



佐々木姫華ちゃん
(迫町中江・直哉さん)

3月13日までの
3歳児健診(3歳
6カ月~7カ月児)で
むし歯がなかった子は、
市内3地区で
32人中18人でした



船島 知佳ちゃん
(中田町要害・一芳さん)



高橋 かなちゃん
(迫町三方島・康則さん)



石川 綾ちゃん
(迫町品の浦・真由美さん)



小野寺陽菜ちゃん
(迫町萩洗・博敏さん)



尾形 夢来くん
(迫町萩洗・光輝さん)



菅原 一真くん
(石越町新道・敬一さん)



菊澤 祐斗くん
(中田町館・健さん)



菅野 暖斗くん
(中田町長崎・祐一さん)



伊藤 蓮くん
(中田町本町畑中・正弘さん)



佐藤 美惟ちゃん
(中田町本町畑中・敏広さん)

※ () 内には申し出があった保護者の名前を掲載しています。



よい歯デー (4・18) 歯科健康テレホン相談

県保険医協会では、皆さんから、口腔内の健康や歯科診療についての相談を電話でお受けします。

回答は、相談を受けてから3日以内に歯科医師が直接電話でお答えします。

【相談受付日時】

4月17日(金) 午前10時~午後4時

【受け付け・問い合わせ】

宮城県保険医協会 ☎ 022 (265) 1667



日本国際高等学院 佐沼校入学生募集

学習塾感覚で高等学校の卒業資格を取得できます。

【佐沼校所在地】

迫にぎわいセンター内

【対象者】

- ① 中学を卒業した人
- ② 高校在学中で転校を希望する人
- ③ 高校を退学した人

【募集コース】

◆通学

- ▶ Aコース＝週1日登校
- ▶ Bコース＝週2日登校
- ▶ Cコース＝週3日登校

※いずれのコースもレポートの作成・提出、年2回のスクーリング、単位認定試験があります。

◆在宅コース＝自宅でレポートを作成し提出。年2回のスクーリング、単位認定試験があります。

【入学】 随時

【資料請求先・問い合わせ】

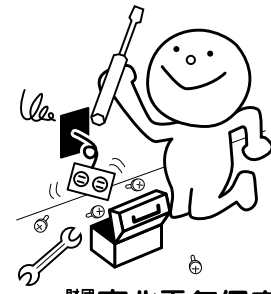
日本国際高等学院 事務局
〒986-0854
石巻市大街道北3-6-14
☎ 0120 (39) 5198

一関学院高校通信制課程 21年度前期入学生募集

平成21年度通信制課程後期入学生を募集します。自分のペースに合わせた学習で単位を取得して、高等学校の卒業資格を取得しませんか。

【対象者】

- ① 中学を卒業した人



4月
危険がいっぱいの
素人工事はやめましょう。

財団法人 **東北電気保安協会**

- ② 高校在学中で転校を希望する人
- ③ 高校を退学した人

【募集学科】

▶ 一般コース＝自宅学習を基本として、週末（土曜・日曜日）にスクーリング（面接指導）を行います。

▶ 在宅コース＝教科書授業CDを使って、自宅で学習します。学期末に数日の集中スクーリングと単位認定試験を行います。

【入学試験内容】 作文、面接

※4月中に行います。

【入学】 5月

【願書提出期限】 4月14日（火）

【出願書類請求先・問い合わせ】

一関学院高等学校 通信制課程
〒021-0871
岩手県一関市八幡町5番24号
☎ 0191 (23) 4240

国家公務員採用試験の お知らせ

人事院では、平成21年度国家公務員採用Ⅱ種試験（大学卒業程度）を実施します。

【受付期間】

- ▶ 郵送＝4月13日（月）～22日（水）
※22日の消印有効
- ▶ インターネット＝4月11日（土）～15日（水）

【受験資格】

- ① 昭和55年4月2日～昭和63年4月1日生まれの人
- ② 昭和63年4月2日以降生まれで（ア）大学卒の人および平成22年3月までに大学卒見込みの人ならびに人事院がこれらの人と同等の資格があると認める人
（イ）短大または高専卒の人および平成22年3月までに短大または高専卒見込みの人ならびに人事院がこれらの人と同等の資格があると認める人

【試験種目】 教養試験、専門試験、論文試験（「行政」区分のみ）、専門試験（「行政」区分を除く）

【第1次試験】 6月21日（日）

【第1次合格発表】 7月15日（水）

※申込用紙の請求や受験資格などの詳しい内容については、人事院ホームページまたは下記までお問い合わせください。

【URL】 <http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

【問い合わせ】

人事院東北事務局
第二課 試験係
☎ 022 (221) 2022

登米祝祭劇場 4月のイベント情報

◆鈴木毅詩集展

【日時】 4月1日（水）～30日（木）
午前10時～

【場所】 レストラン蓮房

【問い合わせ】

登米祝祭劇場
☎ 0220 (22) 0111

◆押し花サークルMa'am作品発表会

【日時】 4月24日（金）～26日（日）
午前10時～

【場所】 小ホール

【入場料】 無料

【問い合わせ】

押し花サークルMa'am
☎ 0220 (34) 3391

◆第5回登展～登米市ふれあい美術展～

【日時】 4月29日（祝）～5月5日（祝）
午前9時30分～午後5時30分
※5月5日は午後3時まで

【場所】 小ホール

【入場料】 無料

【問い合わせ】

登米祝祭劇場
☎ 0220 (22) 0111



白鳥スマイルキッズデー 参加者募集

親子で体験保育ができます。

また、専任保育士が育児相談にも応じます。

【日時】 4月16日(木)

午前9時30分～11時

【場所】 白鳥保育園(南方町)

【対象者】 1歳～就学前の児童

【内容】 お花見会

【申込方法】 電話

【申し込み・問い合わせ】

白鳥保育園

☎ 0220(58)2681

※随時、受け付けています。

登米市文化協会 会員募集

日常生活の中に楽しみを見つけ、新しい人との出会いや自分の充実する時間をつくりませんか。サークル活動をしている人はもちろん、これから始める何かを探している人も大歓迎です。

登米市文化協会では、市民文化祭の開催や各部会の展示会などで一緒に活動する会員を募集しています。

【団体数・会員数】

300団体、4,600人

【申し込み・問い合わせ】

登米市文化協会

(事務局：教育委員会生涯学習課)

☎ 0220(34)2698

「とめ童謡にしたしむ会」 会員募集

懐かしい童謡、唱歌を仲間と歌いませんか。歌うことが大好きな人なら、男女を問いません。

5月から始める会です。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

【練習日時】 月2回(第2・第4水曜日)

午前10時～11時30分

※1回目＝5月13日(水)

【場所】 迫公民館2階 音楽室

【入会金】 1,000円

【会費】 月1,000円

【申込方法】 電話

【申し込み・問い合わせ】

とめ童謡にしたしむ会

(代表：高橋由紀子)

☎ 0220(22)3885

第1回北宮城英語朗読 コンテスト参加者募集

北宮城英語朗読コンテストは、英語力のみを審査するものではなく、英語を使って自己表現することに重点を置いている今までにない形の新しいコンテストです。

【日時】 7月4日(土)午後1時30分～4時30分(受付開始＝午後0時30分、開場＝午後1時)

【場所】 パレットおおさき

【対象・資格】 日本在住の英語を母国語としない未就学児童(幼稚園年長)から成人まで

【部門】 次の5部門

▶幼稚園年長児～小学校3年の部

▶小学校4～6年の部▶中学生の部

▶高校生の部▶成人の部

【内容】 各部門に応じた英文課題を個人または3人のグループで朗読発表し、その英語力と表現力を審査するもの。

【募集人員】 全体で55人(先着順)

【課題入手方法】 ホームページからダウンロードするか、郵送しますので申し込みの際にお申し出ください。

【発表方法】 課題文を手に持ち、聞き手に伝わるように朗読する。表現・発表スタイルは自由(いすに座って、立ったままでなど)。

【審査員】 ジョン・ウィルトシャーさん(宮城大学准教授)、ケン・シュミットさん(東北福祉大学准教授)、なかじょうのぶさん(役者・劇作家)

【表彰】 各部門で個人朗読・スキットごとに最優秀賞と優秀賞

【参加費】 一人2,000円

※申し込み確定後、指定の口座番号を連絡しますので、期日までに振り込んでください。

【申込方法】 ホームページから、

ファクシミリ、電話。

※ファクシミリの場合は、ホームページからダウンロードした所定の様式を使用してください。電話の場合は、後日、申込書を提出していただきます。

【申込期限】 5月31日(日)

【その他】 コンテストはどなたでも見学できます(入場無料)。

【問い合わせ】

北宮城英語朗読コンテスト実行委員会(代表：三枝みさ枝)

☎ 090(1708)8093

FAX 0228(22)7969

【URL】 <http://www.kitamiyagi-eigo.com/>

労働基準監督官 採用試験のお知らせ

労働基準監督官は、労働基準関係法令に基づき事業場に立ち入り、事業主に法に定める基準を遵守させるとともに、労働条件の向上を図ることを任務とする厚生労働省の専門職員です。

【受験資格】

①昭和55年4月2日から昭和63年4月1日生まれの人

②昭和63年4月2日以降生まれの人で、平成22年3月までに大学を卒業する見込みの人

【採用予定数】 ▶労働基準監督A

(法文系)＝全国で約90人▶労働基準監督B(理工系)＝全国で約20人

【申込受付期間】

4月1日(水)～14日(火)

【第一次試験】 6月14日(日)

【受験案内】 労働局、労働基準監督署、ハローワークにあります。

【問い合わせ】

宮城労働局総務部総務課 人事係

☎ 022(299)8833

国民年金だより

4月分から国民年金の保険料が変わります

4月分から国民年金の保険料が変わります。

◇平成21年度国民年金保険料額（月額）

定 額	14,660円
定額+付加保険料	15,060円

（保険料の一部が免除されている場合）

4分の3免除（4分の1納付）	3,670円
半額免除（半額納付）	7,330円
4分の1免除（4分の3納付）	11,000円

4月初めに年間の納付書が入った「国民年金保険料納付案内書」が送付されます。各月の保険料は納付期限（翌月末日）までに納めましょう。

※一部免除に該当している人は、承認期間が6月までであることから、4月に4～6月分の納付書が送付され、7月に7月分以降の定額の納付書が送付されます。

※次のような人には送付されません。

- ▶口座振替を利用している人
- ▶全額免除、若年者納付猶予に該当している人（7月以降継続にならなかったときは7月に送付されます。）
- ▶学生納付特例に該当していた人で、所得がなく平成21年度も引続き同じ学校に在学予定としていた人

◇支払いの方法によって割引になる仕組みがあります

「国民年金保険料納付案内書」には、口座振替申出書（1枚）、前納納付書（3枚）、各月分納付書（12枚）が入っています。このうち前納納付書は、まとめて納めるときに使用するもので、1年分には「前納」、4～9月の6カ月分には「上期」、10～翌年3月の6カ月分には「下期」と表示がされています。前納と毎月納付では保険料の額に違いがあります。

	各月分納付書を使用	前納納付書を使用
1年分	175,920円	172,800円（3,120円の割引）
6カ月分	87,960円	87,250円（710円の割引）

前納には期限があります。1年前納分と、上期前納分（4～9月分）は4月30日、下期前納分（10～翌年3月分）は11月2日を過ぎると使用できなくなるので注意が必要です。

【問い合わせ】

- ▶市民生活部国保年金課 ☎ 0220（58）2166
- ▶古川社会保険事務所国民年金業務課 ☎ 0229（23）1203

トラクターの転倒・転落事故には 十分注意しましょう

これから春の農繁期を迎えます。「慣れた仕事だから」と油断しないで、慎重に作業をして、農作業事故の防止に努めましょう。



暮らし の情報

宿泊農業体験学習の 受け入れ農家募集

登米市グリーン・ツーリズム推進協議会では、5月に中学校2校の宿泊農業体験学習の受け入れを予定しています。その受け入れ農家を募集します。

【日程】

- ①岩沼市立岩沼中学校（2年生）
➡ 5月13日（水）～14日（木）
- ②世田谷区立松沢中学校（3年生）
➡ 5月20日（水）～22日（金）

【受け入れ人数】

1軒当たり3～5人

【体験料】

- ①＝一人当たり6,000円
※そのほか1軒当たり3,000円の消耗品費が支払われます。
- ②＝一人当たり17,000円

【申込方法】 電話

【申込期限】 4月10日（金）

【申し込み・問い合わせ】

登米市グリーン・ツーリズム推進協議会
（事務局：産業経済部商工観光課）
☎ 0220（34）2734

社会保険相談所開設

健康保険、国民年金など社会保険全般について相談に応じます。

【4月の開設日】 4月10日（金）

【時間】 午前9時10分～正午、午後1時～3時30分

【場所】 迫公民館

【問い合わせ】

古川社会保険事務所
☎ 0229（23）1203

肺炎球菌予防接種費用の一部を助成します

肺炎は、日本人の死亡原因の第4位となっており、特に高齢者、慢性の呼吸器疾患のある人は、重症化しやすい病気です。

肺炎の主な原因は、ウイルスや各種細菌ですが、日常生活で起こる肺炎のうち最も多いのが肺炎球菌によるものです。

市では、高齢者の肺炎球菌による肺炎を予防するため、肺炎球菌予防接種費用の一部助成を行っています。対象者で予防接種を希望する人は、市内委託医療機関に相談してください。

【対象者】 接種日に市内に住所を有する人で、次の条件のいずれかを満たしている人

※過去に肺炎球菌予防接種を受けた人は、対象となりません。

①接種時年齢が満65歳以上で、呼吸器疾患の身体障害者手帳を持っている人

②接種時年齢が満65歳以上で、慢性呼吸器疾患を有する人のうち、医師が接種する必要があると判断した人

③接種時年齢が満75歳以上の人

【接種料金】 8,000円（自己負担金＝5,000円、市助成金＝3,000円）
※生活保護受給者は、市で全額負担します。

【注意事項】

▶対象者①に該当する人は、接種を希望する際、委託医療機関に身体障害者手帳を持参してください。

▶免疫の有効期間は5年以上といわれていますが、現在、日本ではこのワクチンの接種は1回だけと決められています。

【肺炎球菌予防接種委託医療機関】

▶迫＝佐幸医院、佐藤内科医院、菅原内科クリニック、田中医院、千葉医院、新田診療所、二瓶内科胃腸科医院、沼倉小児科医院、八木小児科医院、遊佐内科胃腸科医

院、わたなべ内科クリニック、佐沼病院

▶登米＝桜井医院、川村医院、登米診療所

▶東和＝米川診療所、米谷病院

▶中田＝大坂医院、おたおたにクリニック、三浦消化器内科、上沼診療所

▶豊里＝佐藤医院、豊里病院

▶米山＝小澤医院、よねやま病院

▶石越＝八嶋中央診療所

▶南方＝佐藤医院、島医院、やすらぎの里サンクリニック

▶津山＝おおともクリニック、津山診療所

【問い合わせ】

市民生活部健康推進課

健康推進係

☎ 0220 (58) 2116

カウンセラーによる教育相談

市教育研究所では、不登校・いじめなどの子どもにかかわる悩みを抱えている人のために、経験豊かな専門のカウンセラーを配置して教育相談を行っています。

電話での相談もできますので、一人で悩まずにご相談ください。

【相談日時】

相談日	相談時間	
4月	14日(火)	① 9:00～9:50 ② 10:00～10:50 ③ 11:00～11:50 ④ 13:00～13:50 ⑤ 14:00～14:50 ⑥ 15:00～15:50
	21日(火)	
	28日(火)	
5月	12日(火)	
	19日(火)	
26日(火)		
6月	2日(火)	
	9日(火)	
	23日(火)	
30日(火)		

※7月以降については、後日お知らせします。

【場所】 市視聴覚センター2階
教育相談室

【相談方法】 面接、電話

※いずれの場合でも予約が必要です。

【予約時間】 月曜から金曜日まで（祝日を除く）の午前8時30分から午後5時まで

【相談専用電話】

☎ 0220 (22) 8125

【予約先・問い合わせ】

市教育研究所

☎ 0220 (22) 8029

山火事の防止について

見直そう 森の恵みと 火の始末

平成21年統一標語

◇春は山火事の起きやすい季節です

例年、冬から春にかけて、山では枯れ葉や枯れ草が多くなることに加え、空気の乾燥や季節風などの気象条件などから、山火事発生の危険性が高い時期となります。

また、暖かくなるにつれ、山に入る機会も多くなることから、火災発生件数が多くなります。

◇火の取り扱いには十分な注意を！

山火事の原因の多くは、たき火の不始末やタバコの投げ捨てなど、人間の不用意な火の取り扱いによるものです。

山火事は、いったん発生するとその消火は容易ではなく、一瞬にして貴重な森林を焼失するだけでなく、その回復には長い年月と多くの労力を要することとなります。

山火事を出さないよう、十分注意しましょう。



水田経営所得安定対策 加入手続き受付開始

平成19年度から始まった水田経営所得安定対策の加入申請受付を、今年も次のとおり行います。

農家の皆さんの加入に向けた積極的な検討をお願いします。

【対象農業者】

加入要件は、経営規模が認定農業者4ha以上、集落営農組織20ha以上となっていますが、市町村特認制度により「地域水田農業ビジョン」に位置付けられた認定農業者または集落営農組織は、規模要件を満たさなくても加入できます。

【加入手続き受付期間】

4月1日(水)～6月30日(火)

【その他】 詳細については、関係機関にお問い合わせください。

【問い合わせ】

- ▶産業経済部農村戦略推進室
経営対策班 ☎ 0220 (34) 2491
- ▶みやぎ登米農業協同組合
営農企画課 ☎ 0220 (23) 1600
- ▶南三陸農業協同組合
営農企画課 ☎ 0226 (46) 3680

軽自動車税・自動車税の 減免申請について

4月は軽自動車税の納付月です。軽自動車税は4月1日現在、軽自動車税の納税義務者となっているすべての人に課税されます。軽自動車を所有しているにもかかわらず納付書が届かない、または、軽自動車を手放したのに納付書が届いた、という人は登録・廃車の年月日をご確認ください。

また、戦傷病者、身体・知的・精神に障害がある人で、一定の要件(所有状況、使用目的、障害等級など)に該当する場合は、申請により軽自動車税の減免を受けることができます。

普通車での減免申請もありますので、所有する車両に応じてお問い合わせ

わせください。

◇軽自動車税

【減免申請受付期間・場所】

- ▶納税通知書到達後から4月23日(木)まで(土曜・日曜を除く)
- ▶総務部税務課市民税係(市役所迫庁舎1階)または各総合支所地域生活課

【問い合わせ】

総務部税務課 市民税係
☎ 0220 (22) 2163

◇自動車税

平成20年度に減免を受けている人

には、継続申請のはがきを4月下旬に郵送します。ただし、20年度まで減免対象となっていた自動車を買換えるなどした人には、はがきは郵送しませんので、新規に申請が必要となります。

【減免申請受付期間】

4月1日(水)から5月25日(月)まで(土曜・日曜・祝日を除く)

【減免申請受付場所・問い合わせ】

県東部県税事務所登米地域事務所(県登米合同庁舎内)
☎ 0220 (22) 6111

浄化槽で住みよい街を

市では、水質汚濁防止と生活環境の向上のため、個人住宅で浄化槽を設置する場合、次の条件で支援を行っています。

◆浄化槽市町村整備推進事業(市が浄化槽を設置して維持管理する事業)

【対象区域】 公共下水道事業・農業集落排水事業の整備計画区域以外の区域

【設置対象者】 市内に居住する個人または市内に居住予定の個人

【設置条件】 浄化槽を設置する個人が所有する用地があり、設置工事の作業範囲、管理に必要なバキューム車などが入れるスペースと浄化槽からの放流先が確保されていること。また、浄化槽設置完了後、直ちに排水設備(便所・台所・風呂など)を接続し、使用すること。

【平成21年度予定基数】 120基

【申請期限】 原則として12月末

【使用者負担】

- 受益者分担金 11万3,000円(設置工事費の一部を負担していただきます。支払いは翌年度の7月に市が送付する納付書で納付)
- 排水設備工事費、車荷重対応・ポンプ設備などの特殊条件の工事費用
- フロア(送風機)を動かす電気設備(防水型コンセント)の工事費および電気代
- 毎月の浄化槽使用料(上水道使用量により算定)

■1カ月当たりの浄化槽使用料金表

区分	上水道使用量	金額
基本使用料	10m ³ まで	1,155円
超過使用料 (基本使用料に加え ます)	11m ³ ～20m ³	120円
	21m ³ ～50m ³	126円
	51m ³ ～200m ³	136円
	201m ³ ～	147円

■1カ月当たりの使用料金算定例

上水道使用量	浄化槽使用料
10m ³	1,155円
25m ³	2,985円
50m ³	6,135円

※上水道を農業用として大量に使用しているなど、上水道使用量を基準とすることが適当でない場合、認定水量による算定もあります。

【その他】 申請書受理後から工事完了まで2カ月程度の期間を要しますので、使用開始予定時期に間に合うよう、早めの申請をお願いします。

また、融資あっせん制度や排水設備工事の補助金制度など接続促進の制度もあります。詳しくはお問い合わせください。

【申請先・問い合わせ】

建設部下水道課 農業集落排水係 ☎ 0220 (34) 2358

石ノ森章太郎記念館 「yes!プリキュア5 GOGO展」

ますます大人気の「プリキュア」。今回は「プリキュア5 GOGO」を中心に、普段見ることのできない台本や登場人物の設定資料なども展示します。

また、ゴールデンウイーク中には、「プリキュアと握手・撮影会」も開催。ぜひご来館ください。

【期間】

4月4日(土)～7月12日(日)

【時間】

▶ 4月～6月＝午前9時30分～午後5時(入館は午後4時まで)
※休館＝毎週月曜日(月曜が祝日の場合は初めの平日)

▶ 7月・8月＝午前9時～午後6時(入館は午後5時まで)

※無休

【入館料】 大人＝700円、中・高校生＝500円、小学生＝200円

※小学生未満、身体障害者(介護人1人同行可)は無料

※団体割引＝20人から

【問い合わせ】

石ノ森章太郎ふるさと記念館
☎ 0220 (35) 1099



植林体験参加者募集 ～みどりの森を次の世代へ～

適正に整備された森林は、二酸化炭素を吸収して地球温暖化を防止するなど、人間や地球環境にとって大切な資源です。この大切な森林を次代へ残すために、市では「市民参加の新たな森林づくり」に取り組んでいます。その一環として、植林体験事業を実施します。

【日時】 4月29日(祝)

午前9時30分～正午

【実施場所】

津山町横山字竹の沢地内

【集合場所】 道の駅津山「もくもくランド」駐車場

※マイクロバスで現地に移動します。

【参加費】 無料

【持参物】 長靴、軍手

【募集人員】 100人(先着順)

【申込方法】 電話、ファクシミリ。

※ファクシミリの場合は、参加者全員分の住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、市民参加の新たな森林づくり参加(植林体験)希望と明記してください。

【申込締切】 4月24日(金)

【申し込み・問い合わせ】

産業経済部農林政策課
林業振興係

☎ 0220 (34) 2716

FAX 0220 (34) 2801



平成21年度 女性セミナー参加者募集

地域のコミュニティーや女性同士のつながりが弱くなっている現在、さまざまなテーマの学習会を通して仲間づくりを行い、地域の次期リーダーとなるためのスキルアップ(技能や能力の向上)を図ります。ぜひ、お申し込みください。

【対象者】

市内に在住または在勤の女性
※過去に受講したことのある人はご遠慮ください。

【募集人員】 30人(先着順)

【負担金】 昼食代、実技材料代など(500円～1,200円程度)を負担していただきます。

【申込方法】

電話、ファクシミリ、電子メール。
※ファクシミリ、電子メールの場合は、住所、氏名、電話番号、年齢を記入の上、女性セミナー参加希望と明記してください。

【申込期限】 4月30日(木)

【学習会の日程など】 ※変更する場合があります。

回	期日	時間	場所	学習会テーマ	内容
1	5月22日(金)	午前10時～午後3時	中田生涯学習センター	ふれあい～豊かな心と個性をはぐくむ～	講話、レクリエーションほか
2	6月19日(金)		市消防防災センター	やすらぎとゆとり～安全・安心・快適な暮らし～	講話、防災センター見学・地震体験ほか
3	7月17日(金)		津山	うるおい～人と自然の共生～	環境についての講話、木工品制作
4	8月28日(金)		県内(移動研修)	活力～大地の恵みと人の技～	産業振興、就労環境などについて視察
5	9月25日(金)		迫	協働～創造力を生かす～	地域づくりについての講話、活動紹介
6	10月30日(金)		中田	学習会を企画・実施しよう	

【申し込み・問い合わせ】

教育委員会生涯学習課 生涯学習係

☎ 0220 (34) 2698 FAX 0220 (34) 2504

☒ syogaigakusyu@city.tome.miyagi.jp



◀ 昨年の様子

家庭犬しつけ方教室 受講者募集

市では、今年度市内4カ所で「家庭犬しつけ方教室」を開催します。

月日	地区	場所	時間
4月26日(日)	迫	迫公民館	10:00 ～ 正午
5月24日(日)	中田	石森ふれあいセンター	
6月14日(日)	米山	米山B&G海洋センター	
7月5日(日)	石越	石越総合支所	

【対象】 市内在住の人と家庭犬（体格は中型まで）

【定員】 各地区15組

※ただし聴講については30人まで

【講師】 警察犬訓練所 公認訓練士

【内容】 日本警察犬登録協会公認訓練士によるデモ犬の各種模範動作、犬のしつけ方などの相談会

【申込方法】

電話、ファクシミリ、電子メール。
※ファクシミリ、電子メールの場合は、各総合支所地域生活課に備え付けの受講申込書か任意の用紙に氏名、住所、電話番号、受講希望地区、愛犬の名前を記入の上、家庭犬のしつけ方教室受講希望と明記してください。

【申込期限】 各開催日の5日前

【申し込み・問い合わせ】

市民生活部環境課 生活環境係

☎ 0220 (58) 5553

FAX 0220 (58) 3345

✉ kankyo@city.tome.miyagi.jp

4月の 夜間相談窓口開設日

納税に関する相談に応じます。

【日時】 4月30日(木)

午後8時まで

【場所】 市役所迫庁舎1階

総務部税務課 徴収対策係

【問い合わせ】

総務部税務課 徴収対策係

☎ 0220 (22) 2169

4月の 多重債務110番の日

借金で悩んでいませんか。

借金問題はさまざまな方法により必ず解決できます。市の消費生活相談員が、借金・多重債務の相談に応じ、弁護士や関連部署などと連携しながら、多重債務の解消・債務整理後の生活再建を支援します。

相談料は無料で、秘密は厳守されます。

一人で悩まず、ちょっと勇気を出して、まず相談をしましょう。

【日時】 ▶6日(月)、13日(月)、20日(月)、27日(月) 午前9時～午後8時 ▶19日(日) 午前9時～午後5時

【相談電話番号】

☎ 0220 (34) 2308 ※直通

【問い合わせ】

産業経済部商工観光課

商業振興係

☎ 0220 (34) 2734



お知らせの 問い合わせ先

登米市役所	☎ 0220 (22) 2111
迫総合支所	☎ 0220 (22) 2213
登米総合支所	☎ 0220 (52) 2111
東和総合支所	☎ 0220 (53) 4111
中田総合支所	☎ 0220 (34) 2311
豊里総合支所	☎ 0225 (76) 4111
米山総合支所	☎ 0220 (55) 2111
石越総合支所	☎ 0228 (34) 2111
南方総合支所	☎ 0220 (58) 2111
津山総合支所	☎ 0225 (68) 3111

4月の納税 など

軽自動車税 全期

納期限 4月30日(木)

忘れずに納めましょう

※年金天引きの人は含まれません。
※口座振替の人は、通帳の残高を確認してください。

登米市のデータ

人口・世帯数
(平成21年2月末現在)

地区	世帯数	人口		
		男	女	計
迫	7,244	10,542	11,263	21,805
登米	1,821	2,620	2,915	5,535
東和	2,494	3,713	3,901	7,614
中田	4,645	7,975	8,405	16,380
豊里	2,013	3,372	3,526	6,898
米山	2,853	5,069	5,376	10,445
石越	1,579	2,770	2,871	5,641
南方	2,512	4,409	4,745	9,154
津山	1,210	1,900	2,029	3,929
合計	26,371	42,370	45,031	87,401

編集室から

▶新しい年度がスタートしました。4月はお花見や歓送迎会などお酒を飲む機会が多くなります。飲酒運転はもちろん、くれぐれも、車の運転には気を付けましょう。▶多くの人に支えられ、一年間広報担当として過ごすことができました。まだまだ未熟ですが、今年度も皆さんに親しまれる紙面づくりを心掛けますので、広報とめをご愛読願います。(猪股)

トレーニングルーム利用者講習会

◆なかだアリーナ

【講習会日時】

4月24日(金) 午後7時～

【定員】 50人(要予約)

【受付開始】 4月7日(火)

【申し込み・問い合わせ】

なかだアリーナ

☎ 0220 (34) 7302

◆とよま蔵ジウム

【講習会日時】

5月12日(火) 午後7時～

【定員】 20人(要予約)

【受付開始】 4月21日(火)

【申し込み・問い合わせ】

とよま蔵ジウム

☎ 0220 (53) 1155

市からの お知らせ

市営住宅入居者募集

◆迫新下谷地住宅18号

(迫町北方字新下谷地114番地)

募集戸数 1戸(2K)

家賃月額 3,700円～5,500円

駐車場 なし

◆迫梅ノ木住宅1棟202号

(迫町佐沼字八幡一丁目6番地1)

募集戸数 1戸(3LDK)

家賃月額 20,200円～30,100円

駐車場 なし

◆中田大柳住宅29号

(中田町上沼字大柳119番地5)

募集戸数 1戸(3DK)

家賃月額 11,600円～17,200円

駐車場 あり

◆豊里下町住宅16号

(豊里町町浦301番地38)

募集戸数 1戸(3DK)

家賃月額 24,900円～37,100円

駐車場 あり

◆米山西野第一住宅6号

(米山町西野字見通3番地1)

募集戸数 1戸(2DK)

家賃月額 9,700円～14,500円

駐車場 なし

◆津山平形住宅2-6号

(津山町柳津字平形75番地1)

募集戸数 1戸(3DK)

家賃月額 13,900円～20,600円

駐車場 なし

◆津山横山本町住宅9・10号

(津山町横山字本町121番地26)

募集戸数 2戸(2DK)

家賃月額 23,200円～34,500円

駐車場 あり

【募集対象者】

現に住宅に困っている世帯

※各住宅を重複して申し込みすることはできません。

【入居資格】

①入居収入基準が15.8万円以下であること(小学校就学前の子どもがいる世帯、身体障害者、60歳以上の人については21.4万円以下)。

※収入基準の算出は、入居予定者の合計所得から世帯主以外の入居予定者一人につき38万円を控除し、12カ月で除した金額。

②同居する親族がいること(婚姻予定も可)。

※原則として単身での入居はできませんが、60歳以上の人(ただし、特例として平成18年4月1日現在で50歳以上の人も可)、身体障害者(1～4級)・精神・知的障害者の人は単身入居することができます。詳細については、お問い合わせください。

③入居者全員に市税の滞納がないこと。

④現に市営住宅に入居している人は、申し込みできません。

⑤申込者または同居予定者が暴力団員でないこと。

【申し込み】 各総合支所地域生活課 産業建設係

【申込期限】 4月15日(水)

【問い合わせ】

建設部建築住宅課 住宅管理係

☎ 0220 (34) 2316

家族介護用品・ 子育て用品の取り扱い 事業所を募集

家族介護用品支給券・子育て用品支給券を使用して、下記対象品目の販売をしていただける事業所を募集します。

①家族介護用品支給事業

【対象品目】 ①紙おむつ②おむつカバー③尿取パット④使い捨て手袋

⑤清拭剤⑥ドライシャンプー⑦食事用エプロン⑧消毒剤⑨ガーゼ⑩防水シート

②子育て用品支給事業

【対象品目】 ①紙おむつ②パンツ型紙おむつ③清拭剤④粉ミルク⑤布おむつ⑥ベビーフード⑦ベビローション⑧ベビーパウダー⑨ベビシャンプー⑩ベビーせっけん⑪ベビー用洗剤

①・②共通事項

【取扱事業所要件】

市内に店舗があり、その店舗で対象品目を販売していること(対象品目の一部でも可)。

【その他】

随時受け付けしますので、各担当課までお問い合わせください。それぞれの事業内容および取扱方法など、詳細をお知らせします。

【申し込み・問い合わせ】

▶介護用品支給事業

➔福祉事務所長寿介護課
長寿社会係

☎ 0220 (58) 5551

▶子育て用品支給事業

➔福祉事務所子育て支援課
子育て支援係

☎ 0220 (58) 5562

狂犬病予防注射が 行われます



4月13日(月)から5月1日(金)まで、今年度の犬の登録と狂犬病予防注射が行われます。

各町で指定された日程・場所で、登録と注射を済ませてください。

【問い合わせ】

市民生活部環境課
生活環境係

☎ 0220 (58) 5553

ふるさと 訪ねある記

49



常楽寺しろかき地蔵(米山)

米山町の常楽寺に、通称しろかき地蔵と呼ばれる高さ37センチほどの木造座像のお地藏さまが祭られています。その名の示すとおり、農業の守り神で、このお地藏さまには次のような話が伝えられています。

昔、天候不順と疫病が重なり、しろかきすることができなくて困り果てたおじいさんが、このお地藏さまにお願いしたところ、どこからともなく子どもがやってきて作業を手伝ってくれました。しろかきが終わったのでおじいさんは子どもに何か食べさせてやろうと家に行き、再び田んぼに戻ってみると、子どもがいなくなっていました。不思議に思っ

て辺りをみると、泥の付いた小さな足跡が祭ってある地藏堂に点々と続いていました。たどりついて見るとお堂の扉が開いていて、お地藏さまは泥だらけになったまま背をこちらに向けていたといわれています。

そんな昔からの米どころ「米山」の水田は、今年も家族そろって作業をする風景が、水田一面に広がる、田植えの季節を間もなく迎えるようとしています。

【所在地】 登米市米山町西野字十日町3番地1
【問い合わせ】 常楽寺 ☎0220 (55) 3527

歴史博物館

広報ミニ展示室 36

= 絵はがき 大阪商船「さんとす丸」 =



さまざまな思い出がつけられた絵はがき

カメラが普及していなかった時代、絵はがきは旅の思い出にぴったりのお土産でした。写真は、大正時代の旅客船「さんとす丸」。大阪商船の船舶で大正14年に就航された日本初のディーゼル客船です。南米航路の移民船として活躍した後、昭和15年には国内の就航船としても使用されました。はがきには、「この船に「リンゴを食べながら乗っている」という記載があり、その光景が目に見えそうです。ほかにも、修学旅行先で買いそろえた絵はがきや、市内の戦前の様子が描かれた絵はがきなどもあり、懐かしさとともに旅の楽しさや、その当時の様子を伝えてくれます。



平筒沼ふれあい公園 桜まつり

平筒沼周辺に植えられた600本に桜が一斉に咲誇り、沼のほとりを彩ります。期間中は午後6時から9時30分までふれあい橋がライトアップされ水面に映る桜並木が幻想的な空間を演出します。

期間：平成21年 4月6日（月）～26日（日）

場所：平筒沼ふれあい公園

期間中イベント【さくらの饗宴】

〔日時〕 4月18日（土）、19日（日）

【第1部】 10:00～11:30 【第2部】 13:30～16:00

◎場所 平筒沼youyou館 多目的ホール

◎内容 特設ステージで地元団体による歌謡・舞踊ショーなど

※園内には子ども用の遊具があるほか、遊歩道での散策もできます

【問い合わせ】 米山総合支所地域生活課 ☎ 0220 (55) 2111

豊里総合支所地域生活課 ☎ 0225 (76) 4111



モバイルとめ

<http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>



登米市メール配信サービス登録
tome@entry.mail-dpt.jp (携帯用)



No.97

広報とめ

発行日 平成21年4月1日

発行 登米市

編集 総務部市長公室 広報広聴係 印刷 川内印刷株式会社
☎ 0220-22-2090 E-mail: koho@city.tome.miyagi.jp
FAX 0220-22-9164 <http://www.city.tome.miyagi.jp/>

4月1日号

〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1